

第2回日本ポンペ病研究会

日時：2007年2月24日(日)
時間：14時00分～17時00分(講演終了後、意見交換会)
会場：東京慈恵会医科大学 1号館3階講堂
東京都港区西新橋3-25-8

代表幹事 東京慈恵会医科大学 小児科講座 衛藤 義勝

開会の辞

症例提示

14:00～15:00

1. Chamoles N.A.らの方法を用いた α -glucosidase 欠損症(Pompe病)スクリーニング法の検討

北川 照男¹⁾、鈴木 健¹⁾、石毛 信之¹⁾、穴澤 昭¹⁾、大和田 操²⁾

1) (財)東京都予防医学協会 2) 女子栄養大学大学院

2. 小児型Pompe病における酵素補充療法の早期効果について

石垣 景子¹⁾、村上 てるみ¹⁾、中西 敏雄²⁾、宍倉 啓子¹⁾、鈴木 暁子¹⁾、

平山 義人¹⁾、大澤 真木子¹⁾

1) 東京女子医科大学 小児科 2) 東京女子医科大学 心臓血圧研究所 循環器小児科

3. 遅発型Pompe病に対する酵素補充療法の経過

小林 博司、大橋 十也、井田 博幸、衛藤 義勝

(東京慈恵会医科大学 小児科・DNA 医学研究所遺伝子治療研究部)

4. 酵素補充療法以前の臨床経過 症例呈示

大矢 寧 (国立精神・神経センター 武蔵病院 神経内科)

5. 重症遅発型Pompe病2姉妹への酵素補充療法 ー開始後2年を経過してー

川本 未知、尾原 信行、吉村 元、幸原 伸夫

(神戸市立医療センター中央市民病院 神経内科)

特別講演

15:00～16:00

「ポンペ病を含む筋疾患の臨床」(患者との質疑応答を含む)

川井 充 先生 (独立行政法人国立病院機構東埼玉病院 副院長)

招待講演

15:00～16:00

「ポンペ病治療の最近の知見」

Deborah Marsden, M.D. (ジエンザイム米国本社)

主催: 日本ポンペ病研究会

共催: 厚生労働省ライソゾーム病研究班(衛藤班)・日本ライソゾーム病研究会・

NPO 法人日本ライソゾーム病研究センター

事務局 東京慈恵会医科大学 小児科講座 小林 博司

03-3433-1111(内線 3329)